

平成30年度「学校評価」中間評価に係る報告

磐城高等学校長 阿部 武彦

1 評価と改善

この学校評価に係るアンケート調査の目的は、本校の教育方針や学校経営・運営ビジョンに掲げる具体的な教育活動などについて、その達成状況を客観的に評価することにより、本校教育の活性化と質の向上に役立てることです。

このことを踏まえ、学校経営・運営ビジョンの何が、どのように達成されているのか、また、取り組むべき課題は何か等について、一層明らかにするため、昨年度に引き続き、学校経営・運営ビジョンに掲げる教育活動と連動した項目内容を設定してアンケートを行いました。

今回の調査結果から示された課題について、その原因と具体的な解決策を探り、本校生に高い志を持って可能性に挑戦させ、知・徳・体の調和の取れた人間力を培うよう、学校づくりに努めて参りたいと考えております。

2 評価者及び回答者

評価者		中間評価		
		対象数	回答数	割合（昨年度）
教職員		56	56	100%（100%）
職員以外	生徒	910	883	97.0%（98.3%）
	保護者	230	226	98.3%（95.4%）

* アンケート調査では、保護者は各クラス10名の抽出調査（全校生の約25%）、生徒・教職員は全員を対象としております。アンケート項目は、これまで同様、三者共通の11項目とそれぞれの評価者ごとの4項目に分けております。

3 評価基準

(1) アンケート調査の評価基準

評価	4	3	2	1	0
評価基準	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない

(2) アンケート調査のまとめ評価基準

評価	◎	○	空白
評価基準	65%以上	45%以上～65%未満	45%未満

* 評価基準(1)については、「普通」の評価をさけて肯定的か否定的かの判断がつくように評価基準を設定しました。(2)については、生徒・保護者・教職員の全体的傾向を把握して三者の認識等の違いを比較検討できるようにしました。評価は、(1)の4・3の合計を評価基準としています。

4 集計結果

「自ら学ぶ意欲の喚起」、「進路情報の提供」、「部活動の活性化」、「服装・挨拶」、「交通事故、特別指導の絶無」、「学校の情報発信」については、昨年度に引き続き、保護者、生徒、教員いずれからも高い評価でした。このような評価が継続していくよう、今後とも取り組んで参ります。

これに対して、「講義室の土日開放日の活用」、「読書時間の確保」については、保護者、生徒、教員いずれからも改善・工夫すべきとの評価でした。「講義室土日開放日の活用」については、模擬試験等の日程の関係上夏休み前は一回のみしか実施できなかったため、評価が低かったと思われます。また、学校経営・運営ビジョンにおいて「学習指導と連携した読書指導の推進」を掲げておりますので、学習時間の確保とともに「読書時間の確保」についても指導の充実を図っていきたくと考えております。

「学習と部活動とのバランス」に関しては、生徒、教員ともに4割以上が低い評価でした。9割強の生徒が部活動に加入し、部活動が活発である本校においては、学習と部活動の両立は常に大きな課題です。学校では、学校経営・運営ビジョンにおいて「主体的学習習慣の確立」、「生徒の学習時間の確保と保障」を掲げ、午後7時の活動終了、午後7時30分下校を指導しておりますので、御家庭でも、授業中心の家庭学習が最も重要であるとの御理解をお願いいたします。

「欠席・遅刻の予防指導」については、生徒と教員との評価に差が生じています。学校としても、生徒の生活面については、御家庭との連絡や意思疎通を一層密に図って参りますので、御理解・御協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。御心配な点がございましたら遠慮なく学校に相談してください。

多くの保護者の皆様からは、「生徒は学校に誇りを持ち、充実した学校生活をしている」との回答をいただいております。しかし、本校では、このような評価に甘んじることなく、学校評価を通して教育活動の状況を客観的に把握するとともに、生徒がさらに充実した高校生活を送れるための指導の改善・充実、地域に開かれた学校づくりに努めて参りますので、今後ともご協力をお願いいたします。次回のアンケート調査は12月に実施する予定です。

平成30年度学校評価アンケート共通項目結果(中間)

No	対象	評価内容	前期						期末						変化
			4	3	4+3	2	1	0	4	3	4+3	2	1	0	
1	生徒	磐城高校は生徒が自ら学ぶ意欲を高めるための工夫をしている。	32%	44%	76%	15%	5%	4%							
	保護者	磐城高校は生徒が自ら学ぶ意欲を高めるための工夫をしている。	53%	29%	82%	12%	1%	5%							
	教員	磐城高校は生徒が自ら学ぶ意欲を高めるための工夫をしている。	45%	42%	87%	13%	0%	0%							
2	生徒	私は学習と部活動に割かれる時間のバランスがよく、充実した生活を送っている。	21%	31%	51%	33%	13%	3%							
	保護者	子どもは学習と部活動に割かれる時間のバランスがよく、充実した生活を送っている。	35%	29%	64%	30%	4%	2%							
	教員	生徒は学習と部活動に割かれる時間のバランスがよく、充実した生活を送っている。	14%	45%	59%	31%	7%	0%							
3	生徒	私は講義室の土日開放を積極的に活用することで学習時間が増えている。	7%	8%	16%	16%	60%	8%							
	保護者	子どもは講義室の土日開放を積極的に活用することで学習時間が増えている。	12%	18%	30%	32%	29%	9%							
	教員	生徒は講義室の土日開放を積極的に活用することで学習時間が増えている。	9%	27%	36%	48%	5%	11%							
4	生徒	磐城高校は二者面談や三者面談等を通して進路相談や情報提供を適切に行っている。	34%	42%	76%	15%	2%	7%							
	保護者	磐城高校は二者面談や三者面談等を通して進路相談や情報提供を適切に行っている。	41%	35%	76%	14%	3%	8%							
	教員	磐城高校は二者面談や三者面談等を通して進路相談や情報提供を適切に行っている。	68%	25%	93%	4%	0%	2%							
5	生徒	磐城高校は多くの生徒が部活動に参加し、全国大会に出場することを目標として熱心に活動し実績をあげている。	65%	25%	90%	4%	3%	2%							
	保護者	磐城高校は多くの生徒が部活動に参加し、全国大会に出場することを目標として熱心に活動し実績をあげている。	74%	21%	95%	3%	1%	2%							
	教員	磐城高校は多くの生徒が部活動に参加し、全国大会に出場することを目標として熱心に活動し実績をあげている。	73%	20%	93%	5%	2%	0%							
6	生徒	私は高校生として好感が持てる服装や挨拶を心がけている。	47%	43%	89%	6%	2%	3%							
	保護者	子どもは高校生として好感が持てる服装や挨拶を心がけている。	74%	24%	97%	0%	2%	0%							
	教員	生徒は高校生として好感が持てる服装や挨拶を心がけている。	34%	55%	89%	11%	0%	0%							
7	生徒	磐城高校は欠席や遅刻などをしないようにきめ細やかに指導している。	20%	37%	56%	30%	9%	4%							
	保護者	磐城高校は欠席や遅刻などをしないようにきめ細やかに指導している。	43%	25%	68%	10%	2%	19%							
	教員	磐城高校は欠席や遅刻などをしないようにきめ細やかに指導している。	29%	48%	77%	14%	7%	2%							
8	生徒	磐城高校は交通事故や特別指導を起こさないように普段から積極的に指導を行っている。	56%	35%	91%	6%	2%	2%							
	保護者	磐城高校は交通事故や特別指導を起こさないように普段から積極的に指導を行っている。	47%	30%	76%	6%	1%	16%							
	教員	磐城高校は交通事故や特別指導を起こさないように普段から積極的に指導を行っている。	63%	29%	91%	5%	2%	2%							
9	生徒	私は自ら進んで清掃活動や身の周りの整理整頓をし、清潔な環境作りに努めている。	31%	46%	77%	18%	3%	1%							
	保護者	子どもは自ら進んで清掃活動や身の周りの整理整頓をし、清潔な環境作りに努めている。	27%	39%	66%	23%	3%	8%							
	教員	生徒は自ら進んで清掃活動や身の周りの整理整頓をし、清潔な環境作りに努めている。	9%	45%	54%	43%	4%	0%							
10	生徒	私は読書の時間を確保し、自分の知的財産を増やし、心を豊かにしようとしている。	14%	22%	36%	28%	35%	1%							
	保護者	子どもは読書の時間を確保し、自分の知的財産を増やし、心を豊かにしようとしている。	15%	28%	43%	38%	15%	4%							
	教員	生徒は読書の時間を確保し、自分の知的財産を増やし、心を豊かにしようとしている。	2%	34%	36%	46%	16%	2%							
11	生徒	広報誌「秀峰」やホームページによって、学校の情報を知ることができる。	29%	41%	70%	16%	7%	8%							
	保護者	広報誌「秀峰」やホームページによって、学校の情報を知ることができる。	54%	34%	88%	8%	2%	3%							
	教員	広報誌「秀峰」やホームページによって、学校の情報を知ることができる。	50%	46%	96%	2%	2%	0%							

評価 4 そう思う 3 少しそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない 0 分からない

平成30年度 学校評価アンケート対象別結果(中間)

対象	No	評価内容		①	②	③	④	⑤	⑥
生徒	12	自分の生活で中心は ①学習(授業とその予習や復習) ②学習(自主教材等) ③学習(塾講義) ④部活動 ⑤その他の活動 ⑥なし である。 ※1つだけ選ぶ	中間	35%	12%	9%	35%	5%	4%
			期末						

対象	No	評価内容	中間				期末				変化				
			4	3	4+3	2	1	0	4	3		4+3	2	1	0
生徒	13	磐城高校の授業は目標がはっきりと示され、授業の内容を深く考えることができる。	22%	47%	69%	22%	5%	4%							
	14	私は学力向上のために家庭学習時間を確保し、十分努力している。	15%	37%	52%	34%	13%	1%							
	15	生徒は他校生と交わり交流をはかることで視野を広げることができている。	13%	23%	36%	31%	25%	8%							

対象	No	評価内容	中間				期末				変化				
			4	3	4+3	2	1	0	4	3		4+3	2	1	0
保護者	12	子どもは学力向上のために家庭学習時間を確保し、十分努力している。	38%	32%	69%	19%	12%	0%							
	13	子どもは自分の進むべきビジョンを持ち、充実した生活を送っている。	38%	40%	78%	15%	7%	0%							
	14	磐城高校は様々な教育活動を通して生徒の豊かな人間性を育てており、また生徒の健康増進にも取り組んでいる。	43%	40%	83%	10%	1%	6%							
	15	磐城高校は保護者が教育活動に積極的に関わられる環境が整っている。	32%	39%	71%	17%	2%	9%							

対象	No	評価内容	中間				期末				変化				
			4	3	4+3	2	1	0	4	3		4+3	2	1	0
教員	12	磐城高校は教科指導力向上のための取り組みが充実している。	51%	40%	91%	9%	0%	0%							
	13	磐城高校の授業は目標がはっきりと示され、授業の内容を深く考えることができる。	43%	46%	89%	11%	0%	0%							
	14	磐城高校は保護者が教育活動に積極的に関わられる環境が整っている。	39%	45%	84%	14%	0%	2%							
	15	磐城高校は服務倫理意識を高く保つための取り組みが充実している。	57%	36%	93%	5%	2%	0%							

評価 4 そう思う 3 少しそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない 0 分からない

1. 本校の良い点・特色について下の欄にお書きください。

〈学習について〉

- ・学習環境が整っている。(多数)
- ・意欲・意識の高い生徒が多い。(多数)
- ・成績上位者を掲示する事は、学習意欲を向上させると思いました。
- ・とても分かりやすい授業だと聞いています。
- ・文武両道を目指す生徒さんが多い進学校。
- ・学習について積極的に進めていただけている。

〈進路指導について〉

- ・課外授業が充実している。(多数)
- ・希望の大学進学に向けて熱心に進路指導をしている。(多数)
- ・大学見学や講演会など、生徒の意識向上に配慮し、人間性を豊かにする機会を増やしていただいている。(複数)
- ・講義室の土日開放は、大変ありがたいです。(複数)

〈生徒指導について〉

- ・文武両道であること。学習だけでなく部活動も盛んであること。(多数)
- ・あいさつや服装がきちんとしている。(複数)
- ・校則を厳しくせず、生徒を信頼し自主性に任せているところ。(複数)
- ・生徒の個性を尊重してくれること。(複数)
- ・不安な事があった場合、担任等にすぐに相談できる環境にある。
- ・吹奏楽が強いこと。
- ・社会に出てから、自分できちんと生活できるように導いてくれているところ。
- ・いじめがない(と思っている)
- ・部活動では先輩方が、下級生をしっかりフォローして下さいます。

〈その他〉

- ・伝統があること。(複数)
- ・「校長だより」を毎日更新されている。(複数)
- ・先生方が熱心であること。(複数)
- ・先生と生徒の関係が良いこと。(複数)
- ・個性を尊重し合う校風。(複数)
- ・OB等と縦のつながりが強い。(複数)
- ・地域からの評価が高い。(複数)
- ・誇りを持って登校できる学校であること。(複数)
- ・入学したばかりでまだわかりません。(複数)
- ・友達同志のつながりがとても良く、皆で頑張ろうとしているところが良い環境だと思います。
- ・生徒がたくさんいて活気があること。
- ・何事も積極的に取り組んでいただけたところ。
- ・入学したばかりであまり情報が入ってきていない。部活動は活発であると思う。
- ・校内イベントの盛り上がり、楽しそう。
- ・正門周辺の行き届いている手入れされた芝のあたりはすばらしいものと思います。
- ・入学後の合宿は良い経験であった。

2. 学校教育をより良いものにするために、こうすれば良いというご意見があれば、下の欄にお書きください。

〈学習について〉

- ・文武両道はとても良いことだと思いますが、学習環境をしっかりと確保して欲しい（多数）
- ・課題の量が多い。質についても見直して欲しい。（多数）
- ・学力向上に向け、点数がとれない生徒へのきめ細かい指導をおねがいたい。（複数）
- ・課題テスト等の返却が遅い。（複数）
- ・英語の授業が心配です。受験では2技能から4技能の試験になりつつあり、難関校は特にこの部分が難しくなるのではないかと心配でなりません。今のままではますます難関大学への合格は難しくなるのではないかと心配でなりません。先生方の能力を向上していただくのはもちろんのこと、ALT の授業で外国人の先生の話の内容を日本人の英語教師がサポートするのを辞めた方が良くと思います。そのくらいの緊張感がないとヒアリング、スピーキングは全くもって上達しないと思います。
- ・部活動で受けられなかった課外の補講をしてほしい。
- ・教科によって、教材の数ばかり多くて、どれも中途半端になっているものがあるので、厳選した教材をしっかりと身に付けさせてほしい。
- ・参考書の選定について、生徒の目線に沿った分かり易いもの、安価でも評判の良い物はたくさんあると思うので、ただ難易度の高い物だけでなく、一人一人の個性、個別の能力に合わせて選べるような柔軟な対応をしてほしい。
- ・クラス内やクラス間でのグループディスカッションを様々なテーマで行い、考える力、発信する力、協調性を養成する。

〈進路指導について〉

- ・進路他、保護者が相談し易い環境があると良いと思います。（複数）
- ・成績順にクラスを決めるのも、ひとつの方法だと思います。（複数）
- ・学校の先生をつかまえて質問できる様なシステムがあればより良いのではないかと思います。（複数）
- ・大学選択のための情報を早めにもっと提供して欲しい。（複数）
- ・模試の回数を増やして欲しい。学外での検定試験や模試も積極的にうけさせて欲しい。（複数）
- ・外部模試の結果が帰ってくるのが遅すぎます。何のテストかももうわからなくなってしまいます。反省も対策もやる気がなくなります。早く戻ってくるようお願いします。
- ・他県の進学校の情報（状況）を子ども達へ伝え、勉強に対する危機感を感じさせて欲しいです。（全国レベルでの状況を理解して勉強に取り組ませたい）。
- ・3年生になってからの受験のための三者面談は正直言って本当に参考になりませんでした（上の子の時に）。もう少し受験の知識のある先生が面談に当たるべきだと思います。
- ・2020年からの大学入学共通テストに関する情報提供や対策の取り組みを積極的をお願いします。
- ・将来の自分像を具体的に考えられれば、目標に向かって、勉強・部活・その他を頑張れるのでは。
- ・教育講演会等は、是非足を運びたいと思っているが、「駐車場はないため自動車での来校はご遠慮ください」と記載があると、二の足を踏んでしまう。事情は分かるが、気軽に足を運べる工夫をお願いしたい。
- ・磐城高校生は大学進学に当たり、関東指向が非常に多い。いわき地区そのものが温暖で降雪もほとんどないので、やむを得ない面もありが、若干雪国方面の国公立大学を軽んじている傾向にあるのではないかと。保護者を含めたその辺りの意識改革が進めば、他の地域のトップ校と引けを取らない国公立大学実績を残すことができるのではないかと。

〈生徒指導について〉

- ・ふくしま働き方アクションプランの部活動の活動時間が守られていない。（多数）
- ・部活ごとの扱いを平等にする（野球部ばかり最優先しているように感じます）
- ・部活動の担当者は、より効果的な指導をするために積極的に研修を受けたり、より専門の者の意見を取り入れたりしてほしい。古い練習法ではなく、新しい練習内容を実践してほしい。
- ・週休日の部活動もやはり制服登下校でないといけないのか。
- ・磐城高校であっても、自分とは異質に感じられる他者を排除するようないじめがあるとうかがいます。人権教育の充実が図られると大変ありがたいです。
- ・不登校の子も多いと聞きます。担当とはいいませんが、そうなる前に相談できる（親も子も）専門知識のある先生がいると良いかと思えます。
- ・「学業に支障が出るから・・・」という理由で、部活動を諦める生徒がいて、残念に思います。各部の忙しさを特色に合わせた対策があれば、「〇〇部は大変だけど、その分厚いサポートがある」と入部の決断を後押ししてくれるのではないかと思います。このままでは“文武両道”にもいずれ限界が来るのではないかと心配です。
- ・生徒たちがすすんで挨拶のできる学校に！
- ・スマホ依存気味の生徒は多いので、学校全体で定期的にノースマホデーを設定してみたいかどうでしょうか。

〈保健・環境について〉

- ・トイレの洋式化を進めて欲しい。（複数）
- ・授業参観時にトイレを使用した際、少し悪臭がした。消臭剤を設置する等の改善をしてはと感じました。
- ・荷物、特に教科書を入れたリュックが重たそうである。成長期の子どもに負担が大きいのではないか。通学している子ども達の姿勢の悪さが目立つ。肩や腰への負担がかかりすぎている。「学生だから」で済まさず、何らかの対策を生徒と教員で考えていってほしいです。

〈情報発信・PTAについて〉

- ・学校が発信する情報が、うまく伝わっていない。HPをもっと更新して欲しい。（複数）
- ・PTAは連P活動に参加せず、自校のことにもっと目を向けるべき。「お付き合い」に時間を割くのはもったいない。

〈その他〉

- ・子供一人一人の個性が可能性を活かせるよう、きめ細やかな視点で見たい。（複数）
- ・保護者が学校へ訪問する機会が少ないのに、学校生活の質問が多く、正直、ほとんど分からない。（複数）
- ・今のままでも自ら取り組む姿勢は素晴らしいので、この方針を維持できるようお願いしたいです。（複数）
- ・いろいろと意見をいえることがよく、いかにアンケートをいかしていけるか、これが大切です。
- ・自ら学ぶ意欲・自主性を尊重して欲しい。（複数）
- ・高月祭をはじめ、各種行事を通じ、各生徒間の連携を密にしながら協調性を養わせるなどの人としての成長を促して欲しい。（複数）
- ・教育ではないが、最近の地震が増えてきたことを踏まえ、耐震、緊急対応がどうなっているのか不安。
- ・子どもたちが～、と子どもたちばかりに求めることばかりが多いような気がします。私たち大人が見本を示さないといけないことが多いのかと思います（もちろん先生方も含めてですが）。
- ・文武両道、だんだんむずかしくなってきました。進学重視にするなら、そろそろ方向性を変えても...。勿論「文武両道」というスタンスは素晴らしいと思いますが、生徒たちにとってはきつくはないでしょうか？
- ・部活動での過去の栄光をあまりに引きずりすぎている。OBからの負担過重になっているのではないかと感じます。時代は変わっている。今の中学2年生から、入試制度が改革されるので、新しい磐城高校を創造していくいいチャンスであると受け止めてほしい。
- ・大人との信頼関係の構築
- ・校内、グラウンド周辺の外灯を追加してほしい。
- ・「磐高ブランド」は良い点よりもむしろ弊害のほうが大きい。磐城高校に入学したぐらいでは何の価値もないということを社会的にももっと認知させるべき。生徒により一人一人の教員の評価をさせるべき。厳しい評価をされないことにより改善がなされない。
- ・正門にある看板・パネルを移動する。校門をしっかりと見せることは大切かと思っております。校門が隠れないようにしていただきたいと思っております。
- ・先日開催されました教育振興懇談会のような懇談会を実施されてはいかがでしょうか。少人数で、学年を超えての懇談会でしたが、話しやすい雰囲気、様々な意見や悩み、相談、質問があり、とても有意義な時間であったと思っております。また、近い距離で先生方のお話を伺うことができることから、相互の気持ちが伝わりやすいという印象を受けました。学年懇談会とはまた違ったよさがあると思っておりますので、ご検討いただければ...と思っております。それが困難であるならば、教育振興懇談会の内容（議事録的なもの）をHPへ掲載し、共有してみたいと思っております。同じ悩みをもつ保護者さんもいるはずですし、相談したいことや、学校生活を知らない保護者さんがいると思っております。そういった情報を共有することで、繋がりもより深まるような気がします。様々な視点からのお話がありましたので、一部の保護者だけで共有しているのは勿体ないなあ、と感じます。
- ・受験指導で良い先生がすぐ転勤してしまいます。人材確保を県教委と一緒に考えてほしいと思っております。
- ・これからも、保護者にも開かれた分かりやすい教育をよろしくお祈りいたします。

3. このアンケートについて、お気づきのことがあれば次の欄にお書きください。

- ・アンケートが答えにくい。（多数）
- ・学校のことは保護者には分からない。（複数）
- ・無記名のアンケートですが、袋に番号があり、あまり意味がないのでは。（複数）
- ・入学式を含め、2回しか学校に行っていないため、よくわからないとしたこともあります。ただ、アンケートをすることで知らなかったことを知るきっかけになり、良かったと思います。
- ・子どもに関する質問については、わが子の実態をみての回答です。
- ・一部の生徒だけでなく、すべての生徒へのサポートを充実したほうが良いと思う。
- ・まだ入学して3ヶ月でしたので、アンケートに充分には答えられなかった気がします。すみませんでした。子ども達のために何が必要なのか、一緒に考えられたらと思います。
- ・毎朝、登校している生徒が何列にもなっていて歩いているのは、指導すべきだと思います。非常に危険です。また、本を見ながら歩くのもやめるように注意して下さい。
- ・以前より女子の制服の乱れが目につくようになった。（不審者等も増えており、注意が必要ではないか）
- ・男女で手をつないで帰宅する姿を見かける。（制服なので学校がすぐ分かってしまいます。髻高生として品位に欠けるような感じを受ける。他の生徒達にもマイナスイメージになってしまう）
- ・高校生ともなると、中学生の時よりも親子の会話もする時間が減っているのので、質問の内容ももう少し具体的にお願ひしたいです。
- ・アンケート用紙のマークシートがあるならば、アンケート数を増やしても良いかと思う。
- ・アンケートには全く関係のないことですが、我が子は、校長先生もことがとても好きらしく、尊敬しているようです。子ども達に積極的にかかわって下さっているようで、とてもありがたく思います。「今度の校長先生はすごくイイ人だ！！」前の校長先生と、何が違うのでしょうか？校長先生が好きだということは、学校が好きだと思うので、とてもよいことだと思っています。ありがとうございます！
- ・学校では様々な取り組みをされており、生徒の活躍をサポートして下さっていることと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。
- ・欠席や遅刻をしないようにきめ細かく指導する必要があるのか。それは自己責任であり、学校は指導をする必要はない。
- ・学校について、立ち止まって考える機会を与えて頂いた。
- ・他の保護者の方のフリーアンサーを読んで気付いたり発見したりすることもあり、参考になっています。多くの方の声をもっとたくさん集計結果と一緒に知りたいと思っています。
- ・学校評価アンケートは、3年間記入している。どのように抽出しているのかわからないが、抽出ではなく実家庭で配布しているのだろうか。可能であるならば、前年度当たったところはずしてもらいたい。
- ・今回の事は、日常の先生方の多忙な状況を更に多忙な事にしてしまう様な気がしてなりません。先生方の雑用的なものをどうしたら軽減して本来の事にかかわっていけるのか？親も含めて全体で考え、取り組んでいかないと、生徒も大変な事になってしまうのかと思います。
- ・磐城高校の先生方には大変お世話になっております。本人の自覚の問題だと思う点ばかりです。これからもどうぞよろしくお願ひ致します。
- ・大変お世話になっております。大好きな先生方と充実した部活動に、楽しく学校生活を送っています。子供2人が磐高でお世話になり感じた事です。どんなに大変な部活でも「やる子はやる！」という事です。高校生で将来のビジョンも持つ事は難しいこと？なののでしょうか。でも、目標のある子、何事にも素直に、一生懸命取り組む子はすべてにおいて、やりとげられるし、自身を持って進んで行けるのだと思います。今後共、1人1人の個性に合った進路指導を、宜しくお願ひ致します。
- ・0が多くて、分かりにくかったです。5こずつでいいのに一。
- ・最近、教室では、エアコンをつけるようになったと聞きました。広い教室を涼しくするのは、大変だと思いますが、場所によっては、寒すぎて、体調が悪くなるというものもあるそうです。風向の調節、もしくは何らかの対応をしていただけたらいいなあと思いました。
- ・磐城高校の卒業生としては自分たちの時代とどうしても比較してしまいます。時代は変化していきますが、磐城高校の本質は変わらないでほしいと思います。
- ・部活動には、参加していないので質問に対する答えを少し迷いました。
- ・「学校が大好きなんです」と言っております。ありがたいと思っています。仕事の都合で行事に参加できませんが、学校が、娘の大切な高校時代を守ってくださっていると思っています。先生方にいつも感謝しております。